

飯田アカデミア 2026 第110 講座

◆開催日 2026年9月27日(日)

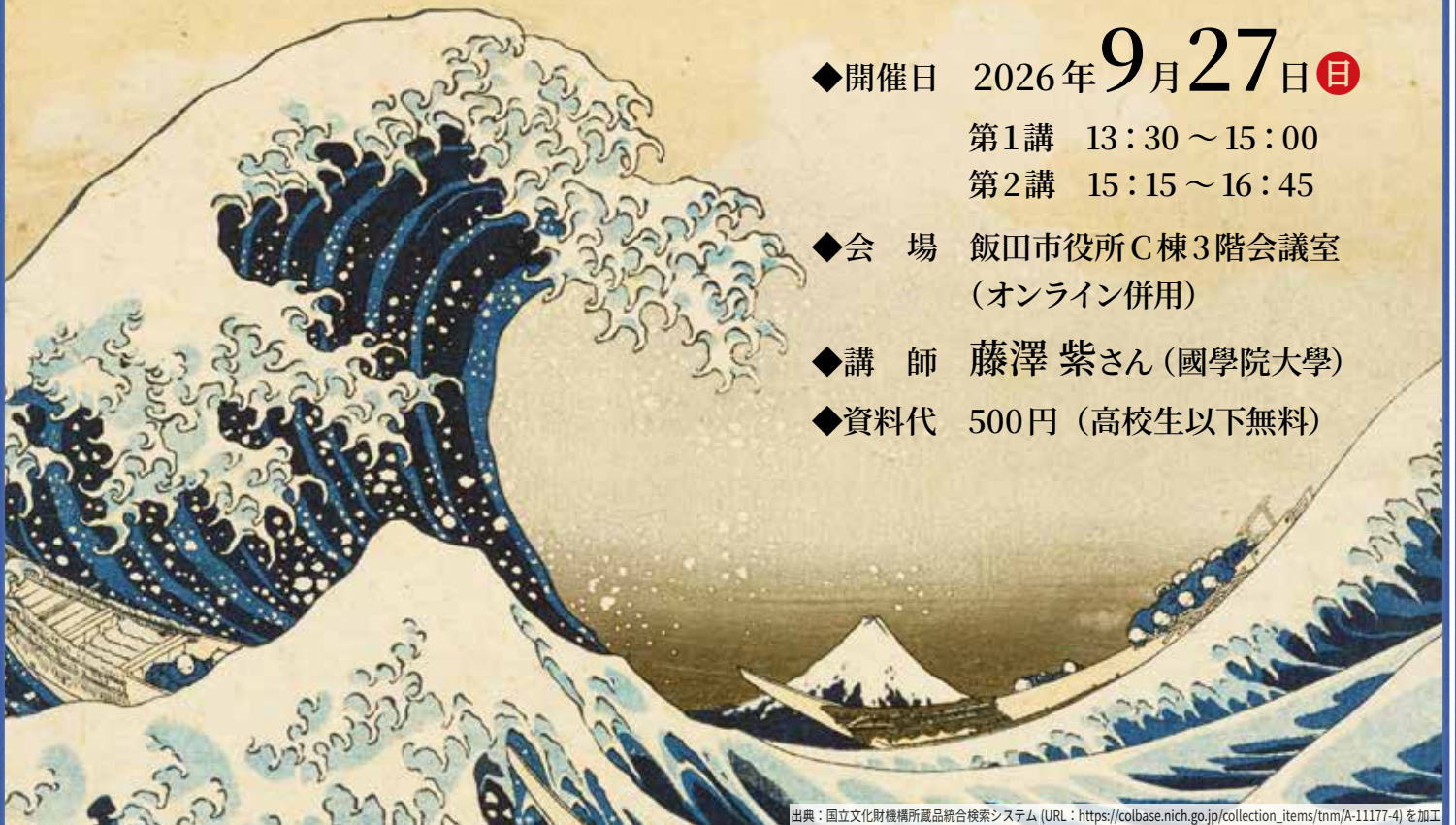
第1講 13:30～15:00

第2講 15:15～16:45

◆会場 飯田市役所C棟3階会議室
(オンライン併用)

◆講師 藤澤 紫さん(國學院大學)

◆資料代 500円(高校生以下無料)



出典：国立文化財機構所蔵品統合検索システム (URL: https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/A-11177-4) を加工

浮世絵で知る江戸文化 — 葛屋重三郎、歌麿、そして北斎 —

◆講座内容

第1講 浮世絵と江戸のメディア文化
— 葛屋重三郎と喜多川歌麿 —

第2講 海をわたった Ukiyo-e
— 葛飾北斎はなぜ愛されるのか —

◎申込方法

QRコード、Webサイト申込フォーム、または歴史研究所
まで電話・FAX・メールでお申し込みください。

◎申込内容

氏名(ふりがな)、電話番号、参加方法(会場/オンライン)
をお願いします。

※オンライン受講の方はメールアドレスもお知らせください。

※詳しくは飯田市歴史研究所のWebサイトをご覧ください。

申込期間：8月18日(火)～9月19日(土)

参加申込はこちら▶



婦人相十品
相観歌麿考画

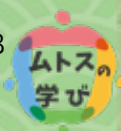


飯田市歴史研究所

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山538

TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173

E-mail: iihr@city.iida.nagano.jp



出典：国立文化財機構所蔵品統合検索システム (URL: https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/A-10569-546) を加工



名称：富嶽三十六景・神奈川沖浪裏
作者：葛飾北斎筆
出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)



名称：婦女人相十品・ポッピンを吹く娘
作者：喜多川歌麿筆
出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)

講師より

「江戸庶民文化の華」とも称される浮世絵は、17世紀後半に誕生し、江戸の重要なメディアに成長しました。特に錦絵と称される色鮮やかな木版画は、国内、海外で高い評価を得ています。その発展を支えたのは、版元や絵師、彫師や摺師などの出版業界に携わる面々でした。今回は版元の蔦屋重三郎と絵師の喜多川歌麿が手掛けた名品を介し、誕生から約100年を経て黄金期を迎えた浮世絵と出版業界との関わりを紐解きます。さらに葛飾北斎の作品に見る異国情緒、そして彼の作品が19世紀後半の欧米圏に与えた影響について、最新の調査結果を交え紹介します。足かけ200年に及ぶ浮世絵と国際交流の旅を、沢山のスライドやレジュメと共に楽しんで頂けたら幸いです。

講師プロフィール

國學院大學文学部教授。専門は日本美術史、日本近世文化史、比較芸術学。とくに日本近世を軸とした絵画史研究に取り組む。近著に『めちゃくちゃわかるよ！浮世絵大図鑑』（大和書房、2025年）がある。また、2025年放送のNHK「浮世絵EDO-LIFE「べらぼう」の世界」では講師を務めた。



飯田市歴史研究所
The Iida City Institute of Historical Research

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山 538
TEL0265-53-4670 FAX0265-21-1173
E-mail : iih@city.iida.nagano.jp

